

令和５年度 社会福祉法人高山八寿会事業計画

1 事業の実施方針

令和５年度の事業方針は、令和４年度における職員不足やコロナクラスター発症等により各事業の安定的運営が懸念されるため、健全運営をめざした諸課題を検討し、実践に取り組むこととします。

また、諸般の事情による物価高騰が当面続くと考えられるため、ハード面の諸整備については、検討をしつつも実施については当面見合わせることにします。

次に、国の介護職員等ベースアップ等支援加算を活用した、当法人職員の処遇改善を引き続き行うとともに、働きがいのある事業所づくりを継続します。

次に、職員不足をいち早く解消するため職員紹介制度による効率的な職員確保を継続して行います。また職員確保についての具体的対策は喫緊の課題として、さらに確保策についてあらゆる検討を行います。

次に、コロナ禍の対応ですが、３施設それぞれの発症事例を踏まえ、予防の徹底に努めていきます。

次に、諸般の経済事情による燃料費や物価等が高騰していますが、価格高騰を見据えながら、節約に努めます。

2 主な事業の概要

- (１) 職員不足の効率的解消を行うため、役員や職員による職員紹介制度を継続する他、特徴ある広報活動や職員確保のためのあらゆる方策を検討し、取り組むこととします。
- (２) 国の介護職員等ベースアップ等支援加算制度を活用し、職員のベースアップを継続して行い、職員の就労喚起に努めます。
- (３) 職員がやる気の出る職場環境作りのための方策づくりを検討します。
- (４) 八光苑では埋設４０年を迎えた地下タンクの保守整備を行います。
- (５) 特養丹生川苑は空調設備が既に耐用年数を経過していることから、昨年度に続いて空調方法の検討や計画を行うための綿密な調査を行うこととし、事業着手は当面見合わせることにします。
- (６) 向陽園では、時代に即した生活支援業務を行えるよう検討します。
- (７) 入居者の重度化に伴い、介護業務等の効率化及び職員の負担軽減を図るためナースコール更新の見直しや見守り機器の導入について引き続き検討を行います。
- (８) コロナウイルスをはじめとした感染症対策の徹底に努めます。